

男女共同参画情報誌

～わたしたちの望む社会へ～

T R Y とらいあんぐる

第6号

皆さん、男女共同参画という言葉をご存じですか。

薩摩川内市では、平成17年4月「薩摩川内市男女共同参画基本条例」を施行しました。

この情報誌は、男女共同参画社会の実現に向けて、市民の皆さんと意見の交換をしながら一緒に「参画社会」を築くことを目標にしています。

該当する項目をチェックしてみましょう。
チェックの数があなたの点数です。

- [] 1. 家計を支えるのはやはり男性だ。
- [] 2. 女性が家事をやるのは当たり前のことだ。
- [] 3. 介護は女性にしてもらいたい。
- [] 4. 女の子は勉強はそこそこでいい。
- [] 5. 男の子は家の手伝いより勉強をして欲しい。
- [] 6. 男性が育児休暇を取るのには抵抗がある。
- [] 7. P T Aや公民会の長は男性の方が良い。
- [] 8. 男の子はブルー、女の子はピンクの色分けは普通のことだ。
- [] 9. 夫が妻の行動(夜の外出など)を制限するのは悪いことではない。
- [] 10. 男の子は多少乱暴でも元気が一番。
- [] 11. 女性の幸せはなんといっても結婚して家庭を守ることだ。

あなたは () 点です。

0～3点 … キラキラ宇宙人

4～7点 … シッカリ地球人

7～11点 … チョッピリ古代人

←診断結果は4ページをご覧くださいね♪



男女共同参画社会実現のための第一歩は、ジェンダーに気付くこと！から。
女らしさ、男らしさなど、社会や文化、歴史が作り出した男女の性別分類がジェンダーです。
幼い頃から知らず知らずのうちに刷り込まれ、男は仕事、女は家庭といったような固定的性別役割分担意識の根本となっています。男性、女性ともに、持てる能力を発揮する機会や自分らしく生きる権利は平等であるはず…。男だから、女だからとがんじがらめになっていませんか？
さあ、あなたもジェンダーに気付いて第一歩を踏み出しましょう。

とらいあんぐるチェック

とらいあんぐるとは…

参画(さんかく)と三角(さんかく)を掛けてつけました。「市民・行政・地域」「教師・児童生徒・保護者」「上司・部下・自分」etc…。社会のいろいろな場において、常に三者(三角)関係はとても大切です。

この情報誌を発行するにあたって、それぞれの「さんかく」を念頭におき、お互いがトライアングルのように響きあいながら、理解し合えるような社会が築けるよう願いを込めました。